



46-1181

koukou@city.niihama.ehime.jp

神郷校区の人口  
 人口 10,181人  
 (男) 4,860人  
 (女) 5,321人  
 世帯数 4,479世帯  
 平成25年12月末現在

春は新しい出会いと、別れがつきものです。神郷校区も

連合自治会長さんと小学校の校長先生が交代されました。

四人の方々から校区の皆さまへお言葉をいただきました。

「退任にあたって」 前神郷校区連合自治会長 近藤 司

新緑が目眩しい好季節となつてまいりました。校区の皆様には、益々ご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。

平成十九年に校区連合自治会長に着任して以来、あつという間に七年間が過ぎてしまいました。在任中は自治会活動にご理解とご協力をいただき本当にありがとうございました。

神郷校区では、平成二三年八月に「神郷校区まちづくり委員会」が結成され、公民館と地域の各種団体が連携して地域主導のまちづくりが推進されています。その様な中で、自治会は地域コミュニティにとって最も重要であり大きな核となっております。

今後におかれましても地域の環境美化、福祉、青少年の健全育成、安心安全なまちづくり、伝統文化の継承等いろいろな方面で校区の皆さんが一致団結して取り組んでいただきたいと願っております。

最後になりましたが、神郷校区の今後益々のご発展をお祈りして退任の挨拶とさせていただきます。

「就任のご挨拶」 神郷校区連合自治会長 藤原 説夫

今年度の役員改正により、神郷校区連合自治会長に就きました、田上自治会の藤原です。神郷校区自治会の行事にはいつも大変お世話になっております。新米の会長で戸惑うことばかりですが、親睦と交流の輪を広げ神郷校区が安全・安心で元気な校区となるように各地区自治会長、各種団体さんのご指導、ご協力を得てがんばってまいりますのでよろしくお願ひします。

「大変お世話になりました」 前校長 上田 英二

ついこの間神郷小学校に着任したと思いましたが、早四年も過ぎていました。時間とは楽しかったり、充実したりしているとも早く過ぎていくといいますが、本当に実感いたしました。その間、地域の皆様方いろいろなご支援・御協力をいただきましたことは私にとって大変心強く、安心して学校経営に携わることができました。

すばらしい学校、地域で過ごす子どもたちですから、素直で思いやりのある子どもが育つのは当然のように思います。四年間このような子どもたちと地域の皆様に囲まれ過ごせたことは本当に幸せでした。

子ども達の成長は地域の皆様の協力なしでは成し遂げられません。これからも神郷小学校の子どもたちのために、公民館を中心としたさらなるご協力をお願いいたします。

四年間、本当にありがとうございました。

「よろしくおねがいます」 校長 荒井 正隆

この度の異動で若宮小学校から転任してまいりました。わたしにとって神郷小学校は32年前、教師としてのスタートをきった懐かしい思い出のある学校です。140年を超える歴史と伝統をもち、地域の学校として大切にされている神郷小学校に再び勤めることができ、とてもうれしく光栄に思っています。

本校は新一年生109名、転入生9名を迎え、全校児童565名で元気にスタートしました。始業式や入学式では「これから勉強や生活にしっかりとがんばろう!」といった気持ちでどの子からも伝わってきました。自分から元気にあいさつができる子。学習や係の仕事に一生懸命取り組む子。友だちを大切にしている子。休み時間に外でしっかり遊ぶ子。みんな今よりさらに成長したいと思っている素晴らしい子どもたちです。学校はそんな子どもたちに充実感や満足感といったおみやげを毎日笑顔といっしょにお家を持って帰ることが出来る教育実践に努め、地域と共に歩む、開かれた学校をめざします。地域の皆様のご理解とご支援をよろしくお願ひいたします。

神郷俳句教室

つちふるや学舎の時計狂はぎぞ

三好 すえ子

乱れなき媪の野点や春裕

永易 千鶴子

入学す高校生の顔となり

村上 生子

久々に友と会う日のチューリップ

安藤 由子

我が庵に今年も聴きし初音かな

内田 八重子

春分や道路工事はまだ半ば

小野 美重子

遍路行く笠に散り落つ桜花

小野 イサ子

下萌や大地踏まえて嬰の立つ

加藤 ミドリ

願ひ込め風になびかす鯉幟

加地 清子

大数珠で背を打つ寺の厄払ひ

阪上 史琅

ご入園・ご入学

おめでとうございます



神郷幼稚園 男6人 女20人 計26人

神郷小学校 男65人 女44人 計109人

川東中学校 男99人 女97人 計196人

ピカピカの一年生さん達がんばって下さいね。神郷校区みんな応援しています。

# 探訪シリーズ

一茶が田の上に泊まって句会を開いた（2～2）



## 小林一茶 肖像画 影香舎に残した掛け軸と短冊

江戸時代の俳人小林一茶が、寛政7年（1795）に、この田の上を訪れている。一茶の紀行文によれば、旅の足場は香川の観音寺で、そこを1月8日に出て、伊予への道は、川之江から土居へと海岸沿いに進むが、一茶の松山への旅は、関川を渡り阿島の峠を越えて新居浜に来たが、郷村を経て新居浜東町の俳友を訪ねている。その後新居浜をたった一茶は海岸沿いに俳友の家を転々としながら西条・壬生川を経て今治、波止浜を通り15日に待望の松山に到着した8日間の旅であった。

松山では俳友<sup>ちよど</sup>樗堂などの盛大な歓待を受け、松山城の里の花見をしたり、道後などで遊んだりして句会を楽しんでいる。一茶の松山滞在は20日間にもおよんだ。樗堂らに別かれを惜しみながら2月5日に帰路についた一茶は、三津浜に迂回して、三津浜にも6日間滞在して俳友たちと句会を楽しんでいる。

そして、11日に西条・新居浜を目指して帰路についた。この帰路も馴染みの俳友宅を泊まりながら、波止浜から今治へと往路と全く同じ金毘羅街道を東に進んでいる。西条では、22日に西条伊曾野神社に詣でて、23日に西条の大町から新居浜の沢津に来ている。沢津に来るのには国領川を渡らねばならないが、この国領川には、明治に至るまで橋らしい橋はありませんでした。幹線道路にかけられた最初の橋は「国領橋」で、この橋は明治44年（1911）にかけられた木橋であります。古代に都から伊予の国府に通じる国道で、近世には四国遍路の巡礼や金毘羅詣り等多くの人々が渡った橋であります。

大正年間になっても国領川には、国領橋より下流に一本の橋もありませんでした。一茶は、国領川は水も少なく徒歩で渡れたのか、城下の渡しに乗ったのか定かではありませんが、俳友橋平の世話で沢津阿弥陀堂に泊まり旧交を温めております。

一茶は、翌24日に田の上の庄屋小野家の影香舎<sup>えいこうしゃ</sup>に到着しました。影香とは、庄屋小野周胤<sup>しゅういん</sup>夫人<sup>しゅういん</sup>イシ女の俳号で、周胤も俳号を榎堂と呼び、夫婦は揃って俳趣味豊がでありました。その夜の句会において「長閑さや雨後の縄はり庭雀」を読みましたが、この句は縁あって沢津の阿弥陀堂に文学碑として建てられています。影香舎には掛け軸と「花陰に誰隙くれしうす艸履」等の短冊三葉が残されています。一茶は翌25日に土居の入野を目指し帰路についています。

## 三世代交流健康ウォーキング大会のご案内

多世代とのふれあいを目的とした『三世代交流健康ウォーキング大会』を開催します。ご家族、お友達、ご近所の方とお誘いあわせの上ご参加下さい。

- ・日時 平成26年6月14日（土）9時30分集合  
11時30分解散予定  
※雨天時 6月15日（日）
- ・集合 神郷公民館 駐車場
- ・参加費 無料（参加賞あり）
- ・服装 歩きやすい服装（飲み物は御持参下さい）
- ・コース A 大足姫神社 折り返し 2km  
B 泉大師 // 3km
- ・申込み 各老人クラブ及または公民館（46-1181）
- ・締切 6月6日

※保険に加入しますので必ず申込み下さい。

主催 神郷まちづくり委員会 安全安心部  
共催 神郷校区老人クラブ



## 防犯協会神郷支部よりお知らせ

### 行楽地の地域安全運動

4月26日（土）～5月6日（火）までの11日間

### 防ごう犯罪 守ろう愛媛

#### 運動の重点

- 振り込め詐欺を始めとする特殊詐欺被害の防止
- 侵入窃盗を始めとする盗難被害の防止
- 子どもと女性を対象とした犯罪被害の防止

### 神郷公民館より

## 「戦争を知らない あなたたちへ」冊子完成

悲惨な戦争の教訓と、郷土の昔を後世に伝えることを目的に、神郷校区老人クラブ有志の方々が寄稿して下さって「戦争を知らない あなたたちへ」という冊子が完成しました。ご希望の方には無料でお分けします。公民館窓口に声をお掛け下さい。



## 5月（皐月）の行事予定

1日（木）19:00～	環境美化部会	神郷公民館
7日（水）19:00～	健全育成部会	//
19:00～	老人会長会	//
8日（木）19:30～	補導定例会	//
11日（日）8:00～	手みやげ事業	//
12日（月）10:00～	子育てサロン	//
14日（水）19:00～	民児協定例会	//
15日（木）19:30～	安協支部会	//
18日（日）9:00～	校区運動会	神郷小学校
24日（土）9:00～	親子うどん教室	神郷公民館